

わかめ養殖体験学習について（ふるさと学習）

第1学年団

目的： 答志島の主要な産業であるわかめ養殖について、PTAわかめ委員さんや関係機関、関係者の協力を得て、調査、聴きとり、体験活動を行い、その成果を発表する。

1. 種付け作業の見学と聴きとり（4月下旬） ※コロナウィルスによる休校ため未実施

*わかめの種を細い糸に巻き付ける作業を、メモを取りながら見学する。

*顕微鏡で、種（遊走子）の動きを観察する。

*作業をしている地域の方に質問をし、理解を深める。

1) わかめの種は、めかぶから出る。

2) めかぶの胞子葉から泳ぎ出たわかめの種を遊走子という。

3) わかめの種（遊走子）が入っている水槽に、細い糸を浸し、種を付ける。

2. 種苗の水替えと観察（5月～10月）

*わかめ小屋の中で寝かされてわかめは、成長を止められている状態である。

*2週間に1度は入れ替えているという種苗の海水の水替えを見学する。

*10月中旬～下旬（例年は6月下旬～7月上旬に実施）

場所：種付けの場所

時間：放課後30分間程度

3. 種糸巻きと沖出し体験（10月下旬）

*種苗の場所から、種糸を切りだす。

*種糸を沖合に設置してある太いロープに巻きつける作業を体験する。

*2～3隻の小船に分乗し沖に出て、作業する。

場所：和具港付近

時間：未定 ※昨年度は午後から行いました。

4. 刈り取り（1月下旬）

※2～4月は、わかめの刈り取り最盛期を迎えるため、その前に済ませます。

*船で沖へ行って、大きく成長したわかめのロープを引き上げる。

*和具漁港内で、わかめの刈り取り作業を行う。

*全校生徒、全職員、小学校5・6年生で刈り取りを行います。

場所：和具港付近

時間：8：30～11：00